

サイバー防犯ボランティア通信

～第17号 高校生ボランティアと大学生ボランティアとのオンライン検討会～



令和3年7月7日、初めての小学生向けサイバー教室実施に向けて準備を進めていた「星槎国際湘南サイバー防犯ゼミ」の高校生と、同じ神奈川県内のサイバー防犯ボランティアであり、サイバー教室の実施経験が豊富な「慶應義塾大学SFCサイバー・防犯ボランティア研究会」の大学生との間で、オンラインによる検討会を実施しました。

慶應義塾大学では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、授業をオンラインで実施しており、対面でのボランティア活動も自粛していたことから、大学生がWeb会議システム「Zoom」を利用して参加するオンラインでの検討会となりました。



大学生がサイバー防犯ボランティアとして、どのような取組をしているか、どのようなサイバー教室を行っているかなどを説明すると、高校生たちは非常に興味深く話に耳を傾けていました。



高校生が準備している小学生向けサイバー教室の内容を発表すると、大学生からはスライドの構成や話し方などについて、良い点、悪い点を挙げながらのアドバイスがあり、高校生からは「具体的なアドバイスを受けることができてよかった。参考になった」といった感想が寄せられ、サイバー教室の実施に向けて万全な準備ができそうです。



検討会終了後に大学生からも「良い経験になりました。」などといった声も聞かれ、大学生ボランティアと高校生ボランティアの相互にとって、有意義な検討会になったようです。

神奈川県内のサイバー防犯ボランティアへのサイバー教室等の依頼については神奈川県警察サイバーセキュリティ対策本部対策係 サイバー防犯ボランティア担当まで 電話:045-211-1212